

平成28年第14回福岡県教育委員会会議（定例会）会議録

1 開催日時

平成28年8月4日（木）14時00分から14時37分まで

2 場所

福岡県庁4階 教育委員会会議室

3 出席委員

奥田竜子、清家渉、久保田誠二、住吉徳彦、城戸秀明（教育長）

4 欠席委員

宮本美代子

5 出席事務局職員

教育次長 西牟田龍治、総務部長 辰田一郎、教育企画部長 吉田法稔、
教育振興部長 原田靖、総務課長 木原茂、財務課長 山口洋志、
文化財保護課長 赤司善彦、企画調整課長 日高公德、社会教育課長 谷本理佐、
教職員課長 上田哲子、施設課長 平川真一、高校教育課長 中島良博、
義務教育課長 相原康人、人権・同和教育課長 高田裕康、
体育スポーツ健康課長 寺崎雅巳

6 傍聴者等数

なし

7 会議

14時00分、奥田委員長が開会を宣言し、本日の議題について非公開発議の有無の確認を行った。

第26号議案「市町村立学校長の人事について」は、住吉委員から、人事に関する案件のため非公開とする発議があり、直ちに採決され、出席委員の3分の2以上の賛成をもって非公開と決定された。

その他の議案については、非公開の発議なく公開と決定された。

（1）協議

- ・平成28年度教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況についての点検及び評価（平成27年度対象）について

日高企画調整課長から、点検及び評価の実施について、学識経験者の意見を含めたところでの報告書案がまとまったので協議を行いたい旨の説明があり、教育委員会の活動状況及び教育施策の進捗状況における主な取組・事業、指標、成果、課題、対応等について説明があった。

次いで審議が行われ、清家委員から、朝食の摂取率向上に向けての対応について、熱中症重症化の予防のために塩分の摂取が大切であることを、研修会やホームページ等を活用して各学校に周知してほしい旨の意見があった。

これに対して、寺崎体育スポーツ健康課長から、熱中症予防についての通知や、環境省作成の「熱中症環境保健マニュアル」の配付等により、各学校に取り組んでもらっているところである旨の説明があった。また、スポーツと栄養の観点から、学校の栄養教諭に対する研修の中で、水分と塩分の取り方についての研修を実施している旨の説明があった。

これに対して、清家委員から、是非、食事中の塩分量がどのくらいあるのかを勉強してほしい旨の意見があった。

これに対して、寺崎体育スポーツ健康課長から、今年の10月に実施予定の運動部活動指導力向上研修会や、平成29年度実施予定の高等学校等の保健体育科主任会において、塩分摂取について具体的に触れていきたい旨の説明があった。

次いで、住吉委員から、学識経験者からの意見の聴取について、様々な施策を講じていくために、総評だけでなく、それぞれの専門的見地からの具体的な手法等も得られるよう、学識経験者への資料提供等の体制作りを行ってほしい旨の意見があった。

これに対して、日高企画調整課長から、今年度は「福岡県学校教育振興プラン」等を新たに提供するなど工夫しているところであり、来年度以降の意見聴取に当たっては、各学識経験者からの要望に応じて専門的な資料の提供も行う等、改善を図りたい旨の説明があった。

次いで、奥田委員長から、学識経験者の意見について、学識経験者がどの資料に基づき判断されたのかがわかるよう、記載方法を工夫することにすれば、説得力が増すのではないかとの意見があった。

次いで、久保田委員から、点検及び評価報告書は、一般県民にどのくらい周知出来ているのかとの質問があった。

これに対して、日高企画調整課長から、県のホームページで公開しているところだが、アクセス数までは把握していない旨の説明があった。

次いで、久保田委員から、学校現場にはどのくらい周知出来ているのかとの質問があった。

これに対して、日高企画調整課長から、県立学校においては、送付して

いる点検及び評価報告書を回覧することで職員に周知していること、市町村立学校については、各市町村教育委員会を通じてホームページで公開している旨の案内をしていること、との説明があった。

次いで、奥田委員長から他の意見の有無を問い、これについては、次回の教育委員会会議において、議事として審議することとなった。

公開審議はここまでとされ、以後非公開にて審議を行う。

(2) 議事

・第26号議案 市町村立学校長の人事について

上田教職員課長から、市町村立学校長の死亡に伴う人事を行うものである旨の説明があった。

次いで審議が行われ、第26号議案は原案どおり可決された。

奥田委員長が閉会を宣言し、14時37分閉会した。